

ごあいさつ

金ケ崎町長

高橋 寛寿

たかはしかんじゅ

金ケ崎町は、昭和30年（1955年）の新金ケ崎町誕生以来、これまで町民憲章や「田園環境保全の町」「生涯教育の町」「平和国際交流の町」を宣言し、歴史を大切にしながら、持続性のある金ケ崎を目指し、様々な政策に取り組んでまいりました。

近年は人口減少と少子高齢化の進行、環境問題の顕在化、ライフスタイルや価値観の多様化など大きな社会変化の時代を迎えています。

このような中、「第十一次金ケ崎町総合計画（令和3年度～令和12年度）」では、「人と地域が支えあうまち 金ケ崎」をまちづくりの将来像とし、自立のまちとして、農工商それぞれの産業の発展と、活力と特色のある地域づくりのため、町

民、地域事業者、各種団体、行政などが、つながりや支えあい、助け合いを大切に、経済的な豊かさ、心の豊かさがあふれ、町民一人ひとりが笑顔で快適に住み続けられる「住みやすさ日本一」のまちづくりの実現を目指し取り組んでまいります。

また、最重要課題である人口減少に対し、「第2期金ケ崎町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和3年度～令和7年度）」と一体的な取り組みを進め、若者や女性の働く場の創出や子育て環境の充実などを図り、すべての若者が夢や希望を持って活躍できるまちづくりに向け邁進してまいります。

本要覧を通じて金ケ崎町の魅力を感じていただければ幸いです。

